増築校舎完成

普通教室6、家庭科室など

〔久礼田小〕

▲関係者が出席しての神事
明るいムードの新校舎▶

教室不足解消のため、昨年八月から進められていた久礼田小学校（西岡万平校長、生徒数＝三百五人）の校舎増築工事がこのほど完成、三月十一日、小笠原市長をはじめ、先生、生徒、ご父兄ら関係者約八十人が出席して、盛大に落成式が行われました。

総事業費約一億二千九百万円をかけて建築された新校舎は、鉄筋コンクリート造り二階建て、一階はゆったりとした玄関と普通教室三、家庭科室で、二階は普通教室三、音楽室などがあります。

久礼田小学校では、すでに三月六日に四―六年生が引っ越しをすませ、八日から新しい教室で授業をはじめています。

200本の山桜が咲き始める

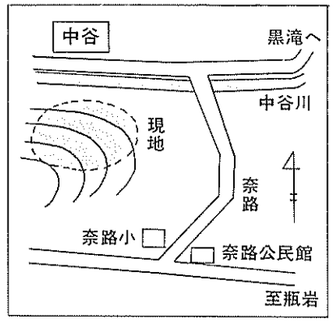
中谷の部落林

北山の中谷部落が、「山桜の名所」になりそう――このほど約十㌶の部落林に登る道をつけ、地元の人たちが雑木や下草刈りを行い、山桜が一望できるようになりました。

約二百本の山桜は、三月二十日過ぎから咲き始め、四月五日ごろまで花が楽しめそうで、澄みきった青空の下で心をなごましてくれそうです。

地もとの人は、「山桜の名所」や「山菜農園」にしようと夢をふくらませています。

春の訪れを感じさせる〝山桜〟



ご家庭で話し合って答えてください。答えは、この広報に出ています。

■**もんだい**・第二回市民学校は、○月○十○日から市立中央公民館で開かれます。

■**しめきり**・4月15日

■**おくり先**・〒783　南国市大埔甲二三〇一　南国市役所内広報委員会親子クイズ係

■答えのハガキには**必ず、住所、部落名、氏名・年齢・職業**を書いてください。

■賞品・特賞千円＝三人、残念賞（記念品）＝五人

第125回正解者発表（敬称略）
（応募総数37通）

■**こたえ**・㊥の㊤学校跡地

■**特賞**・千円＝三人
岡本幾於（久枝）
大谷英彰（下野田）
浜田治之輔（国分）

■**残念賞**・記念品＝五人
鍋島嘉子（久礼田）溝渕幸喜（浜改田）土居尚子（十市）藤原広文（大埔）水田勝久（久礼田）

監査委員に岡上直道氏

3月議会で選任

野口幸茂監査委員より、病気療養専念のため辞職願いが提出されていましたが、このたびその後任として、岡上直道氏が新たに選任されました。任期は五十七年三月十二日から六十一年三月十一日まで。

野口幸茂氏は西山出身、四十五年六月から五十七年三月まで十一年八ヵ月間の長い間監査委員を務められ、市政発展のためにご尽力いただきました。

岡上直道氏の略歴

大正三年四月十日生まれ、六十七歳。産業組合中央会付属産業組合学校卒（東京）。昭和十二年高知県庁産業組合係へ勤務。以後、労政課、地方課、広報文書課などの各課長を歴任、同三十九年八月から水産商工部長、同四十四年三月退職。現在高知県取用委員会委員、高知県大規模小売店舗審議会長の要職を務めている。

現住所は南国市片山一〇八五。

岡上直道氏

普及所から⑦

おいしいコシヒカリづくり

うまいといわれるコシヒカリの弱点は〝倒伏〟です。倒さず、しかも安定した収量をあげるために次のことがらに注意してください。

○元肥

チッソの適量は、十市、三和、稲生に多い湿田では、成分量で十アール当り三～四キログラム、長岡に多い乾田（沖積土壌）では、四～五キログラム、日土壌）では、三～四キログラム、漏水田では、四～五キログラムです。なお、漏水田では、植付後十五日頃に薬の色を見て、二キログラムほどの中間追肥が良いでしょう。

リン酸の適量は、土壌条件とはあまり関係なく、チッソ量の約二倍の八～十キログラムが良く、元肥としての施用が適当です。

○穂肥

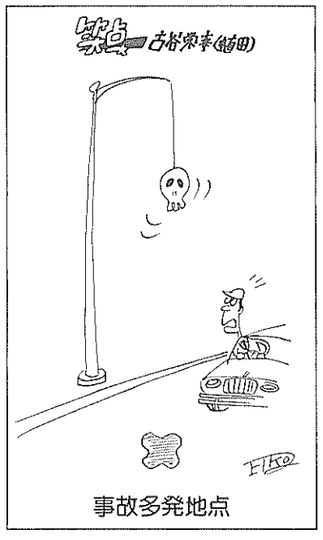
乾田や漏水田では、十アール当りチッソ、カリそれぞれ三キログラム、湿田や半湿田では、チッソ二キログラム、カリ二キログラムが良く、施用は、出穂前十八日頃が適当です。

○水の管理

活着後は、浅水で管理して、早期分けつをはかりましょう。

中干しは、やや強めにして、根の活動をすすめましょう。

おたずねなどは、近くの農協や普及所（☎④2277）へどうぞ。



事故多発地点

南国歌壇

庭先の梅の香かほるこの睦月
孫は二十の佳き日むかへぬ　立田　池田桃理

つぶら目の娘と遊びたる想い出が
虹とのこれる校舎こわさる　篠原　山本　茂

春寒き奈半利河原のそよ風に
触れつつ仰ぐ碑にして　大埔　中田憲秀

わがつまの素入つぎ木みごとつき
枝だれ紅梅いとほしくみる　亀岩　島本　暄

結願のみ寺に和讃の声のこし
樹の芽ふくらむ山路を降る　西島　高橋佐代

墓にすがり泣きむせぶ孤児戦いの
残す傷跡あまりに深し　後免町　刈谷益子

南国柳壇

再会に春めぐり来て孤児涙
御先祖が草ほこらして彼岸待つ　後免町　隅田俊作

赤南天鉢植美あり生けて品よし　十市　大家寿恵子

功尽くし勲位賜わり待たず逝く　立田　清岡照子

十市　武市日出志

南国俳壇

分身の眠鏡をさがす小正月
鋼婚の日をちぐはぐに沈丁花　川村博子（忍冬句会）

桃ひらく今宵のドラマいい姉妹
薬塚のすこし着くづれ日脚のぶ　馬場佐枝（〃）

眠る山解かんと舞へる太刀神楽
ありたけの糸を繰り出し凧合戦　長野扇女（〃）

盆梅や還暦の日の近づきて
足太き農夫に踏まれ犬ふぐり　木戸　節（天狼句会）

長崎鼻　白亜の灯台春の海　山中日夾（〃）

中村祭生（おがたま会）

西森　律（〃）

島田清子（〃）

吉川美津（〃）

「文化財をたずねて」は休みます